

第7回 鳥彦杯 兼

2022とかちU-10サッカーオータムリーグ 開催要項

- 1 日 時 2022年9月10日（土）
- 2 会 場 十勝川河川敷サッカー場
- 3 主 催 十勝少年サッカー連盟
- 4 共 催 （一社）十勝地区サッカー協会
- 5 後 援 十勝教育局・帯広市教育委員会
- 6 協 賛 鳥彦
- 7 参加資格
 - ① （公財）日本サッカー協会に加盟登録された第4種のチーム及び選手であること。
 - ② 本年度日本スポーツ少年団登録を済ませたチームであること。
 - ③ スポーツ傷害保険に加入を済ませたチームであること。
 - ④ 基本的に参加は1チームとするが、2チーム希望がある場合は申込書にその旨を記載した上、事務局の許可があってから追加の大会参加料を振り込むこと。
また、この場合、選手・指導者が両チームに重複することはできない。
 - ⑤ 公認審判員を2名以上登録し、審判割り当て通り審判任務を遂行できるチームに限る。
※ 2チーム参加希望チームは4名の審判員を確保する必要がある。
 - ⑥ 説明済み「大会参加にあたって」の留意事項を確実に守ることのできるチームに限る。
 - ⑦ 本大会の開催趣旨に賛同し、内容を理解いただけるチームに限る。
 - ⑧ **新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを遵守できるチームに限る。**
- 8 競技規則
 - ① 本年度（公財）日本サッカー協会サッカー競技規則及び8人制サッカー競技規則による。
 - ② 本大会期間中退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。
（その後の処置は規律委員会で決定する。）
 - ③ 本大会期間中警告を2度受けたものは次の1試合に出場できない。
- 9 競技方法
 - ① 3チームによるリーグ戦とする。（チーム数により変更あり）
 - ② 試合時間は12分－3分－12分とする。
 - ③ 使用球は4号公認球とする。
 - ④ 交代は、交代ゾーンからの自由な交代とする。
 - ⑤ **登録選手は全試合において前半もしくは後半いずれかの出場を義務付ける。**
 - ⑥ 選手の用具確認は必ず各チームが責任を持って行うこと。
 - ⑦ 順位は勝点（勝－3点、引分－1点、負－0点）、得失点差、総得点、対戦相手との戦績、抽選の順で決定する。
※ 競技方法は参加チーム数などにより変更あり。
- 10 参加申し込み方法 大会参加料 4,500円（2チーム目は1,500円）を連盟口座に振込みし、締切り日までに所定の参加料を当連盟口座に申し込み期限までに振込みの上、所定のファイルをパソコンのEメールに添付し、下記アドレス【2か所に必ず】送付すること。

送付先	① soccerboy121@icloud.com【事務局次長・宇野雅輝】
	② std.21u@gmail.com【事務局・内山富博】

【申込み・振込み期限】 2022年8月24日(水) 17:00必着

※期限の過ぎたもの、所定のファイル以外での申し込みは一切受け付けない。

※振込み確認がとれないチームは参加を取り消す。
- 11 問い合わせ 内山富博 携帯 080-5582-1998

- 12 組み合わせ 事務局において厳正に抽選する。
- 13 審判運営 4人審判制とする。
※両チームから2名ずつJFA公認審判員を出し合い運営すること。
- 14 表彰 各ブロック1位のチームを表彰する。
(ブロック1位チームの選手全員にメダルを授与する予定です)
- 15 開閉会式 行わない。表彰が確定次第、1位チームは本部席までお越しください。
- 16 協議当番 後日割り当てる。
- 17 その他
- ① ユニフォームは、必ず正副2種類用意すること。
 - ② 試合開始20分前までにお互いにユニフォーム色の確認を行うこと。
 - ③ アンダーシャツ・アンダーショーツの色は問わないが、チーム内で色を統一すること。
 - ④ 暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用する。
(採用については、大会本部で決定し、チーム・審判員へ伝える。)
 - ⑤ 本大会は大会期間を通じて「感染対策担当者」を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
また、試合前に各チームの感染対策担当者とミーティングを実施する。
 - ⑥ 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上、対処する。
 - ⑦ 本大会は大会期間を通じて新型コロナウイルス感染症対策として、以下の対応をとるものとする。
 - (1) 本大会実施にあたり、最新版（公財）北海道サッカー協会発出「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を遵守し、参加選手および関係者はチェックリストによる確認を行う。
 - (2) 各チームは感染対策担当者を1名を配置し、健康チェックシートの提出をはじめ感染対策に関わる全般の対応にあたる。
健康チェックシートは確認後に返却するため、その後はチームで保管すること。
 - (3) 試合観戦は可とするが、ピッチサイドでの観戦は当該チームの関係者に限る。
 - (4) プレー、アップ以外では原則としてマスク着用。
 - (5) 都度アルコール消毒を行うこと。検温要請への協力。
 - (6) 新型コロナウイルス感染症の拡大による制限などにより、試合の中止、日程延期などの場合がある。
 - ⑧ 大会実施会場において、地震、大雨、火災、台風等の災害発生時には、大会運営本部の役員の指示に従うほか、事前に各チームにおいて、避難経路や避難場所の確認を行っておくこと。